学び場3D

Manabiba 3D ／ 教育

教室が、歩いて入れる3Dの学び場になる。



学び場3Dの庭。噴水のまわりに、アバターの子どもたちが集まる（試験用の環境）

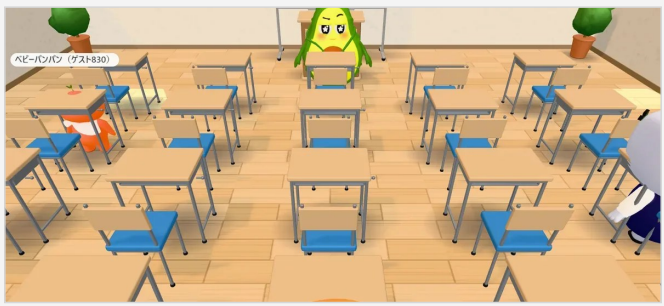
このアプリについて

学び場3Dは、机をならべて教室をつくり、子どもがアバターで集まって学ぶ3Dの学習空間です。席にすわり、近くの人と話し、同じホワイトボードに書く。ブラウザだけで動き、パソコン・タブレット・スマホから入れます。休み時間には教室の外の庭へ出て、魚つりや卓球、楽器で遊べます。席にすわると、つないである学習アプリ（スタグロ君・dosite・食図鑑など）を、ログインしたまま開けます。

こんな方へ

学校・塾・施設の先生と、その生徒。施設ごとに、企業管理者・施設管理者・講師・生徒の役割でアカウントを発行します。

画面



机とホワイトボードをならべた教室



タブレットでは、指で使うボタンに切りかわる

くわしい紹介・導入のご相談はこちら

https://app.soship.co.jp/app.php?id=manabiba

公式サイト：school.fesvol.xyz/about ／ 導入のご相談：soship.co.jp/contact

できること

1. 教室を3Dでつくる：一斉授業・班学習・コの字・カフェ風・自習室のひな型から始めて、机やいすをドラッグでならべる。変えたところは、その教室にいる全員にすぐ届く
2. 授業の道具：みんなで書けるホワイトボード（先生はスライドを映せる）、質問掲示板、手をあげる・リアクション、全員を集める・お知らせ、日ごとの出席
3. 近くの人と話す：文字の会話はまわり4mの人にだけ届くので、班ごとの話し合いが同時にできる。声は「声で話す」を押した人どうしだけ
4. 休み時間は庭へ：魚つり・卓球・バドミントン・サッカー・トランプ・ピアノや木琴・花火など。教室のちがう子どうしが話すきっかけに
5. 見守り：入れるのは施設の人だけ。名前は名簿からサーバーがつける。文字の会話は30日のこり、先生と管理者が確かめられる。NG語と連絡先（電話・メール・URL）を止め、子どもは「こまった」ボタンで先生に知らせられる
6. はじめかた：生徒の名前を1人1行で入れると、ID・パスワード・QRのログインカードができる。インストールなしで、タブレットでは指で使うボタンに切りかわる

なぜ、つくったのか

机をならべた教室に、子どもがアバターで集まって学べる場所を、ブラウザだけで用意しました。教室の外の庭で遊ぶうちに、学年や教室のちがう子どうしでも話すきっかけが生まれます。子どもが使う場所なので、入れる人・あける時間・会話の記録・NG語・「こまった」ボタンなど、見守りのしくみを先に作りました。

これから

席から開ける学習アプリを、順にふやしています。ひとつのIDで教室とアプリを行き来できるように、つなぐしくみを整えていきます。



休み時間は庭で遊ぶ



庭の池で魚つり

提供元　株式会社SOSHIP

放課後等デイサービス・学習塾・通信制高校サポート校を自ら運営しながら、現場で必要になった仕組みをアプリケーションとして開発・提供しています。

〒225-0024 神奈川県横浜市青葉区市ケ尾町1158-3 杉田ビル　／　soship.co.jp　／　導入のご相談：soship.co.jp/contact

アプリ・公式サイト